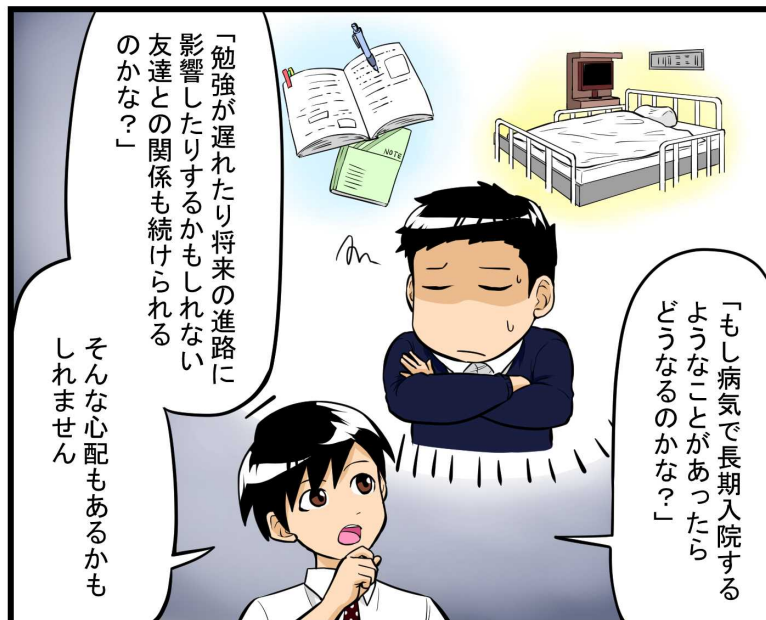
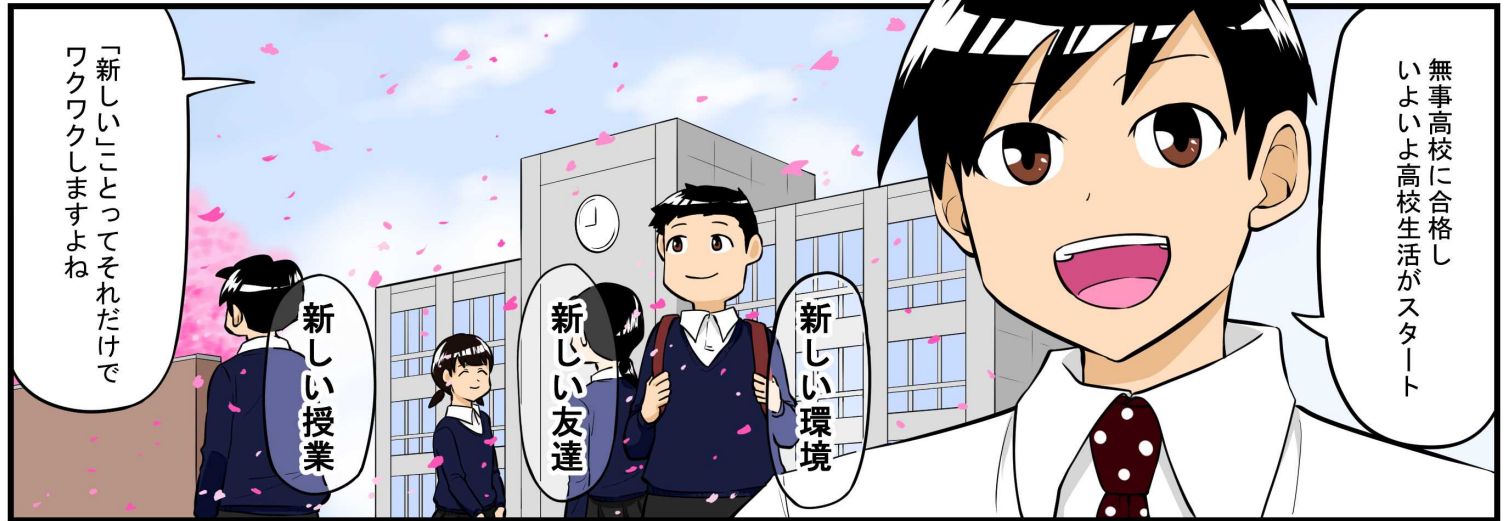
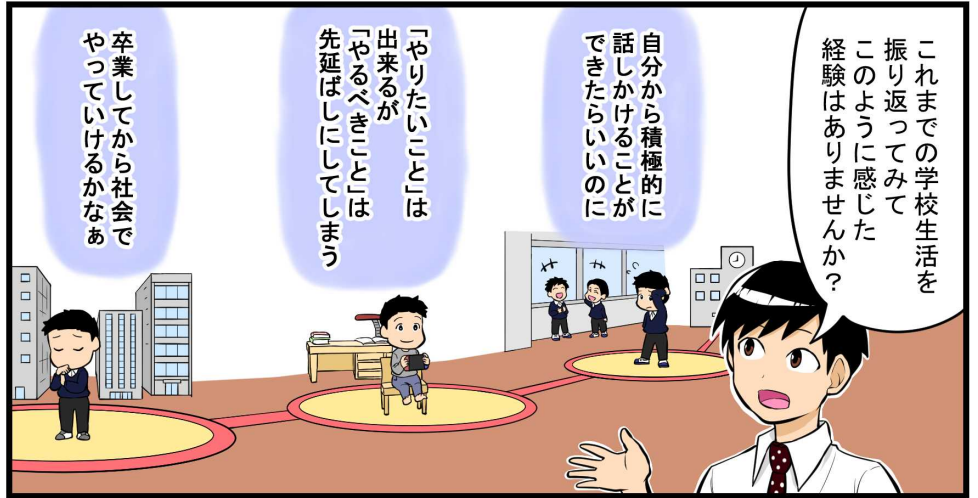
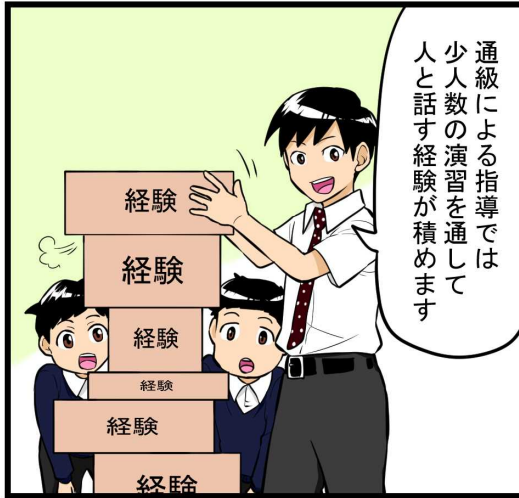


「学びたい」「充実した高校生活を送りたい」という思いを大切に

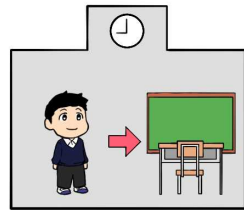


高等学校における通級による指導で「不安を自信に」 一人ひとりに応じたオーダーメイドの指導

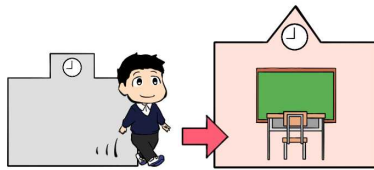


通級の3つの指導形態

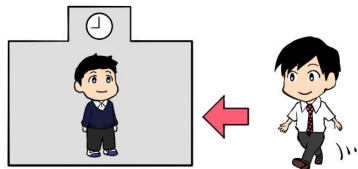
自校型
在籍校に指導の場が
設置されており
在籍校で指導を受ける形態



他校型
在籍校に指導の場が
設置されておらず
他の学校で指導を受ける形態



巡回型
担当教員が
該当する生徒のいる学校に
赴き指導を行う形態



病室が教室に変わる 入院中も友達とつながって一緒に進級・卒業

安心して下さい
学校に直接通うことが
できなくても
学校とつながって
高校生活を継続する方法
があるんです

Q

学校を離れると勉強が
遅れるしみんなに自分の
存在を忘れられてしまいそう
休学や退学も考えないとい
けないの？

勉強よりも治療に
専念しないとイケない

勉強や学校生活は
退院してから
取り戻すしかない

このように考える人が
多いかもしれません

病気で長期入院
したときには
身体を治すための
治療が最優先です
そのため

自分でカメラを
遠隔操作して
見たいところを見て
その場の空気を
感じながら授業に
参加することができます

①リアルな感覚で
授業に参加

同時双方向型遠隔授業
テレプレゼンスロボットの活用

90°可動

300°回転

携帯で操作

教室の外で
行われる活動や
行事にも加わる
ことができます

②ロボットを移動させて
さまざまな活動を体験

どこにいても
楽しい学校生活
学校・保護者・病院が
一丸となりいつもの
授業が受けられる環境を
整えます

やりたいことを
諦めることなく
充実した高校生活を
送ろう

同時双方向型の配信授業を
視聴することによって
出席認定や単位認定も可能です

③その場にいるような
学校生活が送れる

友達や先生と
同じ空間にいるように
リアルタイムで
コミュニケーションができ
授業以外の休み時間も
一緒に過ごすことができます

新たな道を歩む先輩たちからのメッセージ

遠隔教育で勉強も治療も前向きに

病気で入院が決まったとき、まず「3年で卒業できない」と落ち込みましたしかし遠隔教育で出席・単位修得が認められると知り治療と学習に前向きに取り組めました先生や仲間といつもつながることができ一緒に卒業できました今は自分がやりたかったことを仕事にして楽しく働いています



同じ悩みを持つ仲間と学べる通級

相手の気持ちを深読みしがちで会話が苦手でしたが先生の勧めで受講し、同じ悩みを持つ仲間と楽しく活動するうちに自然と話せるようになりました社会に出てからも、通級で学んだ人との関わり方や話す姿勢は役立ち仕事上の報告・相談などがスムーズにできています



一人ひとりが自分らしく学ぶために

